

「いろいろななかぞくのほん」 (ELア)

メアリ・ホフマン／ぶん ロス・アスキス／え
すぎもと えみ／やく 少年写真新聞社

みんなの家族はどんな人たち？ 家族構成や
住むところ、食べるものや休日のすごし方。
家族には、いろいろな形があるんだよ。



「仲間と暮らすニホンザル」
たより、たよられ、生きてます。(EKフ)
福田 幸広／写真 ゆうき えつこ／文
文一総合出版

ニホンザルは群れで行動する動物。なかまを思
いやり、助け合っくらしているよ。もちろん
子育てだって群れで協力している。群れの
一年間をのぞいてみよう。

「命のつながり」シリーズは全部で4冊あるよ。



毎月23日は「家庭読書の日」
狭山市教育委員会

図書館のお休み、開館時
間、イベント等はホーム
ページでご確認ください。



狭山市立図書館

中央図書館 ☎04-2954-4646 / 狭山台図書館 ☎04-2958-3801
狭山市公式HP <https://www.city.sayama.saitama.jp/>

よむぞうタイムズ

85号

3年生 4年生

狭山市立図書館 2022.12.15発行

クリスマス、大みそか、お正月。冬休みは楽しい
行事がたくさん！ 家族みんなですごす時間もふえ
るよね。今回は、「お父さん・お母さん」の本を
しょうかいするよ。



「ミミとまいごの赤ちゃんドラゴン」
(JBモ)

マイケル・モーパーゴ／作 ヘレン・スティーヴン
ズ／絵 おびか ゆうこ／訳 徳間書店

クリスマスの朝、たきぎ小屋でドラゴンの赤ちゃ
んを見つけたミミ。でも、ドラゴンは村人からき
らわれている。だれかに見つかったら大変！ お母
さんドラゴンのもとへ、つれて行ってあげよう。

「レッツキャンプ」(JPイ)

いとう みく／作 酒井 以／絵 佼成出版社

お母さんと同じ美容院ではたらいっている大介君。
1カ月前に、ぼくの新しいお父さんになった。
ある日、大介君にさそわれて、2人でキャンプに行
くことになったけど、テントの組立てもごはん作り
もしっぱいばかりなんだ。たよりないけど、だい
じょうぶかな？



「きのうの夜、おとうさんがおそく帰った、
そのわけは…」 (JPイ)

市川 宣子/作 はた こうしろう/絵
ひさかたチャイルド



おとうさんの帰りがおそい。あっくんがおふろに入っても、1人でテレビを見ていても、おかあさんに「もうねる時間よ。」って言われても、まだまだ帰ってこない。おとうさんは一体、どこで何をしているのかな？

「こまるなあおとうさん」 (EEア)

メイル・シャレヴ/ぶん
ヨスイ・アブルアフィヤ/え
いぬい ゆみこ/やく アスラン書房

おとうさんはドジでかっこわるくて、いつもぼくをこまらせる。ある日、学校の父母会でケーキのコンクールをすることになったんだ。本当はおかあさんに来てほしかったのに、おとうさんが来ることになっちゃった。一体どうなってしまうんだろう。



「おとうさんのちず」 (EEシ)

ユリ・シュルヴィッツ/作 さくま ゆみこ/訳
あすなろ書房

せんそうでなにもかもうしない、いのちからがらにげてきた。食べ物だってほとんどない生活。ある日、パンを買いに行ったはずのおとうさんが地図を買ってきた。ぼくはがっかりしたけど、地図をながめて地名をとええると、遠くへとんで行ける気持ちになるんだ。



「ママ・ショップ」 (JSジ)

セシ・ジェンキンソン/著 斎藤 静代/訳
主婦の友社



ママとケンカしてしまったオーリ。そこで、ママをこうかんしてくれるという「ママ・ショップ」へ行くことに。これで、自分のリクエスト通りのママを手に入れられる！けれど、新しくやって来たママの様子がちょっとおかしい。

「かあさんのいす」 (EEウ)

ベラ B. ウィリアムズ/作・絵 佐野 洋子/訳
あかね書房

わたしのかあさんは、^{しょくどう}食堂ではたらいている。家に帰ったらゆっくりすわってもらいたいけど、家にはいすがない。そこで、わたしたちは大きなびんに、少しずつお金をためることに。びんの中がいっぱいになったら、世界で一番すてきないすを買いに行くの！



「ラモーナとおかあさん」 (JSク)

ベバリイ・クリアリー/作 松岡 享子/訳
アラン・ティーン/絵 学研

ラモーナは元気いっぱいのおねえちゃん。おねえちゃんはお客さまをよんでのホームパーティでおとなみたにおてつだいでるのに、ラモーナは小さい子あつかい。わたしだっておかあさんの役にたたいよ！

ラモーナのお話はほかにもあるから読んでみてね。



「子どものときに読みたい本100冊」(さやまの100冊)は教育委員会がおすすめしている本です。